

YAMAHA

“ブラバム”とF-1参戦に関する契約に正式調印
『ブラバム ヤマハ フォーミュラワン チーム』を結成
V型12気筒のニューエンジンを開発

1990年9月17日

ヤマハ発動機株式会社

本社広報室 ●〒438 静岡県磐田市新貝2500 TEL.0538(32)1145(ダイヤルイン) / 東京広報室 ●〒104 東京都中央区銀座8-8-5陽栄銀座ビル TEL.03(571)8191(代表)

ヤマハ発動機（株）は9月17日（月）、イギリスのレーシングチーム“ブラバム”のモーターレーシング・デベロップメンツ（プロダクション）社と、1991年よりフォーミュラワン（F-1）世界選手権シリーズに参戦するための3年契約に正式に調印いたしました。

両社は、エンジン、シャーシーの開発等、F-1選手権に関するすべての作業を共同で行います。

この契約に基づいて、新たに『ブラバム ヤマハ フォーミュラワン チーム』を結成し、1991年のシーズンより、新型のシャーシーに新開発のエンジンを搭載したニューマシンで出場いたします。

1991年のニューマシンには、ヤマハ発動機が独自の技術で開発した5バルブのV型12気筒の軽量・コンパクトなニューエンジン・ヤマハ『OX99』を搭載いたします。

このニューエンジン・ヤマハ『OX99』は、1989年のV型8気筒のヤマハ『OX88』で得た技術データを有効に活用し、最新の技術を投入して開発したエンジンで、現在、ベンチテストを実施しており、確かな手応えを感じております。

なお、このエンジンの発表会を本年10月上旬に開催する予定です。発表会の日時、場所等の詳細につきましては、別途ご連絡申し上げます。

また、1989年のF-1選手権シリーズに使用いたしました5バルブ・8気筒のヤマハ『OX88』エンジンにつきましては、その後も熟成を重ね、ポテンシャルを高めております。この『OX88』は、希望するチームがあれば、その要請に応じて提供していくことも考えております。

なお、本年10月に鈴鹿サーキットにおいて開催される日本GPには“ブラバム”は従来のチーム体制で参戦し、『ブラバム ヤマハ フォーミュラワン チーム』としての出場は計画しておりません。

相変わらぬご声援をよろしくお願いいたします。

ヤマハ『O X 9 9』レーシングエンジン主要諸元

エンジン名称	ヤマハO X 9 9
シリンダー型式	70度V型12気筒
排気量	3,498cc
最高出力	600馬力以上
バルブ機構	DOHC、ダイレクトリフター方式 吸気：3バルブ、排気：2バルブ カム・ギヤ駆動60バルブ
燃料供給装置	ボッシュシステム
点火方式	ボッシュシステム
乾燥重量	140kg以下
寸法	全長：725mm 全幅：540mm 全高：504mm